

チカイエカとアカイエカ

都市にいるカ



チカイエカ 体長約4mm



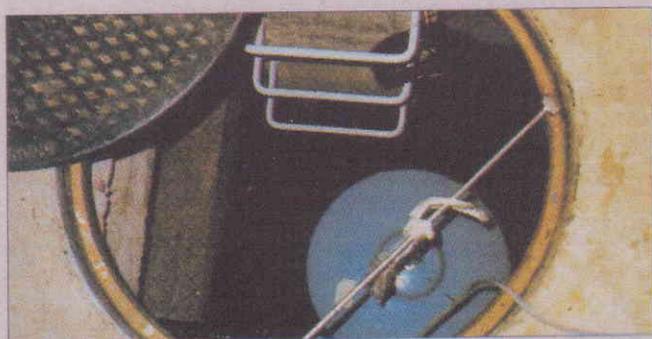
チカイエカ
(ボウフラ)



アカイエカ(卵)



ビル街



チカイエカの発生源(湧水槽)

発生時期	
チカ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
アカ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

発生 多い

蚊は夏のもですが、近年、東京のビル街では、冬に刺されることがあります。チカイエカの出現です。日本では、昭和18年、文京区の東京大学構内で最初に発見され、都市型の衛生害虫として注目されています。

生態

チカイエカは都心から多摩へと分布を広げています。よく似た蚊にアカイエカがあり、この2種をアカイエカ群と呼びます。一般的には、ビルの湧水槽に冬でも発生しているのがチカイエカ。夏の夜、人を刺し、ボウフラがU字溝や「雨水マス」に発生するのはアカイエカです。

都内では、ビルの湧水槽の約2割でチカイエカの発生が見られます。

防除

[チカイエカ]

ビルの排水槽の通気管などに防虫網を取り付け、トラップの封水を確認します。

湧水槽の幼成虫を薬剤等により駆除します。

[アカイエカ]

網戸の取付けなどで、侵入を防ぎます。

「雨水マス」などのボウフラを駆除するために、油を数滴たらすのも効果があります。

問い合わせ先